

【本町田地区】歴史の継承の進捗について

本町田地区の小学校の歴史の継承のうち、物品の継承に向けた取り組みについて、進捗をご説明します。

1 デジタル保存について

本町田小学校のデジタル保存コンテンツ制作に向けた学校敷地内の撮影（360°カメラ及び無人航空機）を2月11日（土）に実施しました。また、小学校のご協力のもと、季節ごとの写真を含む50枚のフォトアルバム用の写真を選定し、現在委託業者の方で制作を進めております。

2 現物保存について

2024年度に実施する校舎の内部改修工事に向けて、本町田小学校の郷土資料室内部の整理を2月中に実施しました。

物品の整理については、まず昨年の検討会及び本推進協議会において継承方法を検討し、原則はデジタル保存を行うこととしました。その後、農業振興課（ふるさと農具館）及び生涯学習総務課（自由民権資料館）の担当者による物品の確認や、庁内での再使用に向けた周知を行い、下記の物品については移管を実施しました。

また、町田市に所有権のない預かり品である寄託品については、所有者への返却を行いました。

移管先	物品
ふるさと農具館	ミシン
	蓑・笠2組
	ポータブル蓄音機
自由民権資料館	団地を写した航空写真類一括
	ガラス乾板写真（含箱）
	カメラ
大戸小学校	千歯扱き※

※千歯扱きについては、大戸小において、稲の収穫の際に使用する予定。



ガラス乾板写真（含箱）及びカメラ
（郷土資料室での展示の様子）



ポータブル蓄音機・ミシン
（ふるさと農具館での展示の様子）